

『伊賀市史』第6巻 資料編 近現代 目次

第一章 近代伊賀地域の形成	第四章 一五年戦争期の伊賀地域
第一節 維新时期の争乱と動揺	第一節 普通選挙の展開と伊賀地域の政治
第二節 行政制度の整備	第二節 都市化の進展と上野市の誕生
第三節 交通・通信網の整備	第三節 昭和恐慌と統制経済
第四節 殖産興業への取り組み	第四節 交通網の発達と観光
第五節 開化政策と伊賀地域	第五節 社会問題と社会事業
第二章 近代化の進展と伊賀地域	第六節 教育の発展と地域文化
第一節 明治地方自治制	第七節 総力戦と地域社会
第二節 明治期の政治運動と政党	第五章 戦後の伊賀地域
第三節 伊賀地域の産業の発達	第一節 戦後伊賀地域の形成
第四節 交通通信の発達と伊賀地域の変貌	第二節 戦後伊賀地域の政治
第五節 教育・宗教とくらし	第三節 戦後伊賀地域の農業と地域産業の展開
第六節 社会の変化と人々の動き	第四節 名阪国道の開通と伊賀地域の観光
第七節 地方改良運動	第五節 戦後の教育と文化
第三章 大正デモクラシー期の伊賀地域	第六節 戦後社会の形成と展開
第一節 政治の民衆化と伊賀地域	第七節 二八災害
第二節 社会運動の勃興	
第三節 行政課題の拡大	
第四節 大戦景気と戦後不況	
第五節 大正期の教育と文化	